

クロスワードタイム

あけましておめでとうございます。本年も Compass とクロスをよろしく願います。二重枠の言葉を並び替えると答えが出ます。答え、郵便番号、住所、氏名、加盟組合、Compass の感想を記入し、はがきかメールでご応募ください。正解者の中から抽選で 30 名様にクオカードを贈呈します。

■×切:2月21日(金) ■宛先:mail → info@nikkenkyo.jp はがき → 〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 ワイム高田馬場ビル3F 日建協クロスワード係

ヒント: ことし日本で開催されます。

crossword grid with numbers 1-40 and some pre-filled letters like ツ, ケ, ナ, イ, キ, ヨ, ウ, ギ, オ, ウ

ヨコのカギ

- 1. 思いがけなく幸運が到来すること。棚からぼた餅と同じ意味。
9. 大晦日と言えば「紅白〇〇〇」。
10. 漂白した麻布または綿布。お祭りなどで着用する。
12. 三重県伊勢市にある有名な神社。
14. 屋根の下。軒の下のところ。
17. 二つ以上のものがびったり一つになること。
18. ユキヤナギの別名。
20. 空気中に浮かんでいる細かい粒子のため、遠くがはっきり見えない現象。
22. 留守の家。
24. 隠して人に見せないこと。秘密にしておくこと。
26. 「オニ〇〇」「ヤマ〇〇」「テッポウ〇〇」。
28. バラ科の落葉小低木。別名「スズカケ」。
30. 戸。扉。「自動〇〇」。
31. 給排水、灌漑(かんがい)、船舶の航行などのために、陸地を掘り開いてつくった人工の水路。
33. ラブレターを日本語で言うとは?
35. 履物をぬいで、入れておく箱・棚。
37. 酒のしぼりかすの甘いもの。
39. 圧力の単位。記号はPa。
40. プラスチックフィルムなどを張り合わせて層にすること。

タテのカギ

- 1. 二人以上で一緒に物事を行うときの、互いの微妙な気持ち。また、それが一致すること。
2. 材木を薄く平たく切ったもの。
3. ゆるんだ規律や心持ちを引き締める。
4. 足を覆うように作った履物の総称。
5. 物事を知り、考え、判断する能力。人間の、知的作用を営む能力。
6. 個々のものを集めて組織的なまとまりとすること。
7. 植林をして山を治め、水流を整えて川の流れをよくし、氾濫を防ぎ、運輸をよくすること。
8. 石でつくったうす。
11. 遅れ。ずれ。「タイム〇〇」。
13. 自分の生まれた家。生家。
15. 俳句で、季節と結びついて、その季節を表すと定められている語。
16. ピザやスパゲッティなどにかける、辛味ソース。
19. ココナツミルクに酢酸菌を加え、発酵させた食品。
21. 国民や住民の生活程度、また、経済力や文明の進歩の程度。
23. 神仏に供える米。
25. ピアノの演奏家。
27. 海岸・河岸に造られた比較的平坦なゴルフ場。
29. 畝(うね)状に編まれた編み地の総称。
32. 学校教育における教科。
34. 見てまねること。
36. スペイン式の飲食店。
38. 自動車。

Vol.819クロスワード 正解と当選

答えは「サツマイモ」でした。

crossword grid with the solution 'サツマイモ' highlighted in blue

多数のご応募ありがとうございました。次の当選者の方々にクオカードをお送りしました。

- 佐藤 拓(青木あすなろ)、石川 学、太田善文、谷岡重司(アサヌマ)、嘉村鳳真、東間美積、森 清隆(安藤ハザマ)、伊藤梨香(奥村)、蘭牟田健司、加藤菜々恵、藤原陸斗(鴻池)、桑原佑太、森本 貢(佐藤)、高橋 央、森 浩司、吉田仁美(鉄建)、中場多貴代、渡邊麻衣香(東洋)、岩崎尚子、岡田真幸、林 敬祐(飛鳥)、梶原智美、関口勝敏、蛭間理紗(戸田)、宮本真志(西松)、伊藤由利子(大日本)、伊藤あけみ(三井住友)、中野礼子(丸彦)、森美代子(野村)、千葉朋美(NIPPO) <敬称略>

編集後記

加盟組合員の皆さん、あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い致します。

昨年は災害の多い年でした。被災した地域の日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。

さて、今号では加盟組合企業を訪問して、企業経営者の皆さんと意見交換を行った内容の特集しました。4週8閉所の実現にむけた、時短や労働環境の改善の取り組みについて、「4週6閉所までは企業努力で何とかできるが、それ以上の閉所は発注者の理解がないと難しい」などの本音を聞くことができました。また「目標達成した現場には金一封で表彰するインセンティブ制度を導入した結果、残業時間を大幅に削減できた」といった先進的な取り組みについても紹介していただき、大変有意義な経験になりました。

今後も機関誌「Compass」を通じて、皆さんの組合活動に少しでも役に立つ情報を発信していきます。皆さんからも忌憚の無いご意見をお待ちしております。

船い

サメと聞いてどんな姿を想像するだろう? 映画「ジョーズ」に代表される、人を襲う凶暴なサメだろうか。

千葉県館山市は伊戸という場所に、サメと戯れることのできるダイビングスポットがある。

通称「シャークスクランブル」

伊戸漁港近くにあるダイビングサービスのオーナーが発案者だ。伊戸の漁協にとって、サメは定置網に穴を開け、かかった魚を食い荒らす嫌われ者だった。そこでオーナーが漁協と協力し、海中に商品にならない雑魚を入れたカゴを設置して餌付けを始めた。数年かけて人に馴らし、人の手から餌をもらうようになった頃には300匹近いサメやエイ、その他様々な魚が集まっていた。AKB48も真っ青。「AKD300」の結成である。

- A: アカエイ
K: クエ・コブダイ
D: ドチザメ

サメはダイバーが来ると餌がもらえるとおり、我先にと寄ってくる。普段は海底に沈んでいるエイも、この時ばかりは浮き上がり、ダイバーの頭上を泳ぎ回る。もちろん、どれだけ人馴れしているとはいえ、野生生物である。むやみに手を出してはいけない。が、海外にもサメを観察できる場所は多数あれど、戯れることができるのは伊戸だけではないだろうか。

ダイバーはサメと戯れることができ、サメは腹が満たされる。漁業は被害が激減し、ダイビングに来る人が増えれば地元も潤う。まさに4者「Win-Win」の関係である。

建設業はどうだろう。「ステーキホルダーとWin-Winの関係を」と騒がれ始めたのはいつの頃だったか。ここ数年「働き方改革」が叫ばれている。そろそろ、現場にとって「閉所による休日」という「Win」を手にしてもいいのではないだろうか。

さて、次はいつサメとWin-Winの関係を築きにいかうか。(怒り猫)